

令和元年度 事業報告

打越保育園

元気な子・優しい子・やる気のある子を目標に、一人一人のこどもを大切に元年度も保育を行った。全職員は3月に卒園児30名を各小学校に送りだし責任の重さを実感する事が出来た。

1.児童処遇の関係

月別一日現在児童の状況は下記の通りである。

0歳児 186名	1歳児 323名	2歳児 345名
3歳児 408名	4歳児以上 720名	
合計名 1,982名		
市別	八王子市 1,958名	日野市 24名

2.健康管理及び保健衛生

入園前のこども達の健康診断を3月に行った。0歳児検診は毎月行い、5月・10月には全園児の健康診断を実施し、当日出来なかった園児は、0歳児検診に合わせて行い全園児検診が出来た。

2歳児以上の園児には、6月に歯の検診を行い、未検診の園児は、保育園から歯科医院につれて行き検診をした。歯磨き指導については、2歳児後半から歯ブラシを持たせて年年齢に応じた方法で実施し、毎日の生活の中で習慣づけた。

感染症については、看護師に研修会等に参加させマニュアル作成し、全職員は感染症について勉強した。

保健だよりは毎月1回父母に配布し、病気の知識・対処・予防について啓蒙活動をし、感染症予防を行った。また、全職員において健康診断を受けた。

3.栄養管理

栄養基準量を毎月基準より上回る状態である。献立も工夫され、各家庭に於いては、配布してある献立表を見て、夕食の献立と重ならないように配慮してもらった。また、食育も活発に行い、元年度も、夏野菜・バケツ稲の栽培や秋には、実際に生さけを購入し子ども達の前で解体し骨を見せ、生きている物を食べている事の大切さを教えた。子ども達にとっても良い経験であった。

4.保育指導計画と実施記録

指導指針に基づき子ども達が楽しく一日を過ごせる場所である様に養護面に力を入れた計画と実践を行った。保育の記録も充分になされた。

5.安全管理

防災訓練・避難訓練等は年間予定表を作成し実施した。消火器の訓練も保育園にて訓練用消火器を購入していたので、これを使用して全員が使える用に訓練した。また、防犯についても、保育園の入り口は自動ロックを設置して防犯に努める。秋には、交通安全教室を開催し、横断歩道の歩き方を実際に園庭使用し体験した。

6.障がい児への取り組み

多数の障がい児への取り組みを行った。島田療育センター多摩・八王子には可能な限り障がい児の通院には同行し、保育園・家庭・島田療育センターの3か所が同じ考えの基にリハビリを行った。また、島田療育センター八王子の職員の方も多く保育園に来園され、障がい児へのフォローの仕方等を勉強した。

7.行事への取り組み

別紙年間行事予定表の通り全ての行事は予定通り行われた。土曜日に運動会・発表会を行前中のみ行い、希望の方は午後より平常保育を行う事を保護者にお知らせしたが希望者はいなかった。尚、発表会は2歳児以上が参加し、0・1歳児は、保育園で平常保育をした。

8.給食関係

別紙実施記録の通り、園児の嗜好を考慮し献立を立て、食事指導も栄養士が行い成果を上げた。最近の企画としては、鮭を解体し骨があるのを子ども達に教え、生命を食べている事の大事さを教えた。

9.備品の購入

- 金額の大きい物としては、
- ・アンパンマンスライダー ¥645.000
 - ・園庭収納庫(山小屋) ¥501.600

10.構築物

- ・門扉取付工事(正門) ¥4.320.000

・砂場上日除け ¥950,400

11.保育材料

必要な保育材料は保育計画に基づき発注し保育を行った。

12.保育人数・給食数・出席状況（本園＋分園）

年間延在籍数	1.982名	年間延出席数	35.618名
月平均在籍	165.17名	月平均出席数	2.968.17名
年間給食日数	290日	年間延欠席数	12.279名
出席率	74.4%		

13.職員関係

1.採用 大倉 かのん（正規保育士） R2.4.1 採用
安齋 梨奈（正規保育士） R2.4.1 採用
宮崎 彩加（正規保育士） R2.4.1 採用
坪井 萌香（正規栄養士） R2.4.1 採用
御子柴 りさ（正規栄養士） R2.4.1 採用
亀井 聡美（パート保育士） R2.4.1 採用
小木曾 佳苗（パート保育士） R2.4.1 採用

退職 中城 寛子（正規栄養士） H2.4.30.退職
橋本 綾乃（正規保育士） R2.3.31 退職
杉井 諒子（正規保育士） R2.3.31 退職
藤井 愛美（正規保育士） R2.3.31 退職
伊坂 夏美（正規調理員） R2.3.31 退職
八木 美樹（正規保育士） R2.3.31 退職
福島 知子（パート保育士） R2.3.31 退職
川口 悠香（パート保育士） R2.3.31 退職
安留 加恵（パート保育士） R2.3.31 退職

2.研修・講習

職員は出来るだけ全員研修・講習に参加した。研修・講習は報告会の場を設け全員の前で発表して、成果として保育・給食に生かされた。

3.職員会議

企画会議・給食会議・各係り会議を予定通り行った。会議の時間は園児

の午睡中に行いその日に終わらない場合は翌日に行った。園児の午睡中に行った為、参加できない職員は、議事録を読み全員会議の内容を把握出来るようにした。

16.保護者関係

園だより・給食献立・保健ニュース等の配布、お知らせや連絡帳での連絡。園ピューターでのメール送信等色々な形で保護者と連絡しあった。このような事で保護者の保育園に対する理解が得られた。また、保護者会を通じ保護者の要望等を拾い上げ、保育に反映するように努めた。

17.本部関係

令和元年度は次日程で理事・監事会が行われた。

令和元年 5月 24日・6月 21日・9月 20日 令和2年 1月 24日・
3月 27日 計5回

令和元年度は次の日程で評議員会が行われた。

令和元年 6月 21日・令和2年 3月 27日 計2回